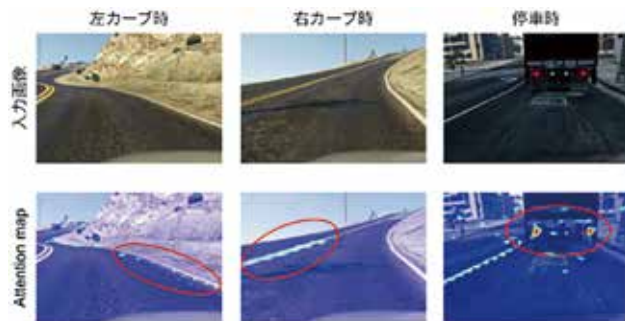




セマンティックセグメンテーションの実行例



物体検出の実行例



自動運転の例：画像からの制御値予測における判断根拠の可視化

画像認識分野では、ディープラーニング(深層学習)という技術を活用することで、人に迫る精度を達成している。我々は、深層学習を活用して、自動運転やロボットに必要な技術の研究開発をしている。また、人工知能のホワイトボックス化を目指して、判断根拠の視覚的説明に関する研究開発を行っている。

【研究テーマ】

- 物体検出：歩行者や自動車などの物体を高速かつ高精度に検出するアルゴリズムの実現を目指している。
- 物体把持位置検出：ロボットがモノを掴むとき、どこ部分を掴めば落とさずに運べるかを理解するために、モノの種類と把持位置を同時に検出するアルゴリズムの実現を目指している。
- セマンティックセグメンテーション：画像の構造を理解して、道路や標識の領域を特定することを目指している。
- 画像認識の判断根拠の視覚的説明：画像認識アルゴリズムがどのように判断しているのかを人が見てわかるように可視化する技術の実現を目指している。

キーワード

深層学習、画像認識、視覚的説明

相談に応じられる内容

物体認識、物体検出、セグメンテーションなどの画像認識アルゴリズム

独自HP

